

ふるさとの あしたを築く 商工会

MADO 2023

1

2023年1月1日発行 編集・発行 香川県商工会連合会 高松市福岡町2丁目2番2-301号 TEL.087-851-3182

香川県商工会連合会 情報誌マド 第279号 January

遠くで新年の
お慶びを申し上げます

写真提供:三豊市観光交流局

朝日山森林公園 (三豊市高瀬町)

朝日(旭光)を一番に受ける山であることから、通称「あせび山」と呼ばれる朝日山(標高 238.2m)の山頂部に位置する「朝日山森林公園」は、地元住民の労働奉仕を得て、昭和63年にオープン。初日の出スポットとしても知られ、春にはソメイヨシノをはじめ約二千本の桜の名所として、賑わいを見せます。

子どもたちに人気の遊具があるほか、城の天守閣を模した展望所からは、360度の大パノラマが広がり、三豊市をはじめ、阿讃の山並み、遠くには瀬戸大橋まで見渡せます。

新年にあたって



香川県商工会連合会
会長 篠原 公七

新年明けましておめでとうございます。令和五年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

さて、我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、ウイズコロナを前提とした経済活動の再開により旅行・外食産業などの個人消費が拡大するとともに、水際対策の大幅な緩和によりインバウンド効果への期待が高まるなど、徐々に景気回復の兆しが見え始めております。

しかしながら、感染「第8波」と季節性インフルエンザの同時流行をはじめ、ウクライナ情勢や円安の進行による原油・原材料価格の高騰や供給面での制約、世界的なインフレ・金融引き締めに伴う景気下押し懸念など、予断を許さない状況が続いております。

加えて、地域経済を支える中小企業・小規模事業者の多くは、人手不足や事業承継問題など数多くの課題を抱えながら、原材料費や物流費のコスト上昇分を商品価格に転嫁できず、一方でコロナ融資の返済も始まるなど、極めて厳しい状況にあります。

このような中、商工会では、中小企業・小規模事業者への巡回訪問を通じて把握した経営課題の解決に向けて伴走型支援に取り組む

とともに、コロナ禍で疲弊した地域経済の活性化に向け、自治体と連携した「プレミアム付き商品券」の発行などに取り組んでおります。

県連におきましても、昨年10月29日・30日の2日間、サンメッセ香川において、3年ぶりに「讃岐のイッピン！ええもんフェスタ2022」を開催して中小企業・小規模事業者の販路開拓支援に取り組むとともに、販路開拓や生産性向上に向けた支援手続きを司る小規模事業者持続化補助金地方事務局を引き続き設置するほか、高度・専門的な経営課題の解決に向けた事業者への直接的な支援として専門家派遣にも取り組んでおります。

依然、先行き不透明な経済情勢が続いておりますが、私たち商工会は、地域の事業者にとって最も身近な総合経済団体として、中小企業・小規模事業者の持続的発展のために「なくてはならない商工会」を目指して、さらに尽力してまいりますので、引き続き、格別のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様方のご活躍とご繁栄をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭にあって



全国商工会連合会
会長 森 義久

新年明けましておめでとうございます。令和五年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

旧年は、長期化するコロナ禍の影響に加え、ウクライナ問題や急激な円安、更にはエネルギー・原材料価格の高騰など、地域の中小企業・小規模事業者にとって厳しい状況が続きました。

新型コロナウイルスの影響はまだまだ続いておりますが、我が国経済の先行きの見通しが不透明な中、全国の中小企業・小規模事業者の皆様は、不安を抱えながらも、懸命に事業活動の継続に取り組んでおられることと存じます。

こうした中、昨年十一月に開催した第六十二回商工会全国大会では、全国各地から約二、四〇〇名の商工会関係の皆様にご参集いただき、岸田内閣総理大臣をはじめ数多くのご来賓のもと、「中小企業・小規模事業者の支援に重点を置いた大型経済対策の早期実施」や「地域を支える小規模事業者に対する支援策の大幅拡充」など、六項目について満場一致で決議しました。

この度の決議項目を実現し、この未曾有の危機を乗り越えるためにも、今後も中小企業・小規模事業者の声を国等に届け、商工会組織を挙げて、きめ細やかな伴走型の支援に全力を注いでまいります。

全国の小規模事業者が減少しているなか、昨年度は五千を超える商工会員が増加しました。一昨年度に引き続き二年続けての会員増となりました。これも偏に、二年以上続くコロナ禍の中で、商工会の役員の皆様が一丸となって地域の事業者を支え続けてこられた、その活動に対する大きな期待のあらわれであると感しております。

新たな年も、インボイス制度の導入、デジタル社会や脱炭素化社会への転換、円安によるインバウンド需要への対応、事業承継の加速化など、多くの課題があります。インボイス制度に係る支援措置については引き続き注視をしつつ、会員の皆様の実状に応じたきめ細かな支援を実行する体制を構築し、事業を推進していく所存であります。

ポストコロナ時代において、地域に根差した唯一の経済団体として、「会員あつての商工会」であることを改めて認識したうえで、私も全国商工会連合会会長としての責務を果たすべく邁進いたしますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が大きく飛躍する年となり、明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

新しい年を迎えて



香川県知事

池田 豊人

明けましておめでとうございます。

香川県商工会連合会並びに各商工会の皆様方には、日頃から、小規模事業者等に寄り添いながら、経営相談、創業支援、新商品開発、販路開拓、婚活支援事業、観光振興など、活力と創造性あふれる事業活動を積極的に展開され、香川県経済の発展と地域の活性化に多大のご貢献をいただいております。深く感謝いたします。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に加え、急速な原油価格の上昇、物価高騰や円安が経済活動や雇用に大きな影響を及ぼす一方、頻発する大規模災害、急激な人口減少と少子高齢化、グローバル化やICTなどの技術革新の進展など、内外の情勢が急速に変化する中、香川県においては、時代の変化に対応し、香川県の持つ特長を活かして地域の発展を進めていくことが求められています。

こうした状況を踏まえ、私は、喫緊の課題である新型コロナウイルス

感染症対策、原油価格・物価高騰対策に万全を期すとともに、

本県の持つ潜在力をさらに高め、最大限に活かす取組みを推進し、県民生活と郷土の発展に取り組み、県民全てが生涯のあらゆる段階で活躍し、人生の豊かさや幸せを実感しながら安心して暮らすことができる地域社会を実現する「人生百年時代のフロンティア県」を目指し、各種施策に取り組んでまいります。

皆様方には、今後とも、魅力と活力に満ちた地域づくりにお力添えをいただきますようお願いいたします。

本年が明るく希望に満ちた年となりますよう願っていますとともに、香川県商工会連合会並びに各商工会のますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご多幸をお祈りいたします。



令和五年新年の御挨拶



香川県議会議長

高城 宗幸

新年明けましておめでとうございます。

香川県商工会連合会並びに各商工会の皆様方には、県内中小企業・小規模事業者の振興と発展、地域経済の活性化に多大な御尽力をいただいておりますことに、心より敬意と感謝の意を表します。

さて、我が国は、新型コロナウイルスの感染拡大により、生活が一変し、経済も大きな打撃を受けてまいりました。さらに、エネルギー価格をはじめ様々な物価の高騰が重なり、中小企業・小規模事業者には、極めて厳しい経営環境が長期にわたり続いております。

このような状況に対応するため、県では、資金繰りや雇用維持などを支援する様々な施策を実施しております。これらを活用し、中小企業・小規模事業者が、ポストコロナの状況に応じたビジネスモデルへの転換や、経営力の向上、事業承継を図っていくためには、伴走型支援により、それぞれの企業・事業者の強みを熟知しておら

れる皆様方のアドバイスが必要不可欠であります。

県議会といたしましては、地域経済や雇用を支える中小企業・小規模事業者の活性化なくして本県の発展はあり得ないものと考えており、皆様の活動を今後とも全力で支援してまいります所存でございます。

皆様方におかれましては、今後とも、お互いの協力・連携の下、小規模企業振興を担う地域総合経済団体として、一層の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、香川県商工会連合会並びに各商工会の今後ますますの御発展と、皆様方の御健勝、御多幸を心から祈念いたしまして、年頭の御挨拶といたします。



《香川県知事と県内商工会長の意見交換会》



香川県商工会連合会は、十一月十七日、九月五日に就任された池田豊人香川県知事に各商工会地域の実状や商工会が抱えている課題等について理解を深めていただき、今後の県商工行政に反映していただくため、県知事と県内商工会長との意見交換を開催した。

会の冒頭で篠原県商工会連合会長は、「地域経済を支える中小企業・小規模事業者の多くは、人手不足や事業承継問題、原材料費のコスト増など数多くの課題を抱え、苦境にあえいでいる。

疲弊した地域経済を立て直すためには、商工会の取組みに加えて、国や県による各種支援施策のより一層の充実が必要であり、本日の会議では、各商工会地域の課題を説明し、その解決に向けて要望したい」と述べた。



続いて、池田知事から「県内の商工会長との意見交換の機会を設けていただき有難い。現下の中小企業・小規模事業者は非常に厳しい経営環境に置かれており、この局面を乗り切つていただくため、今後とも議会と連携して、窮状を乗り越えるための提案をしていくべく、皆様のお話しを伺いたい」と挨拶があった。

意見交換では、各種補助金・助成金、職員増員、商工会館の耐震化・建て替え、離島の軽油税の免除、コロナ関連融資の返済猶予、空き家対策、県道改良工事、地域イベント設備の整備、災害時の情報共有、プレミアム商品券の予算措置など、多岐にわたって要望が出され、池田知事からは一つ一つ回答があった。

「持続的な成長と地域経済の活性化の実現に向けた要望を決議《中小企業・小規模事業者活力強化香川県集会》」



香川県商工会連合会は、十一月二十九日、高松市内のホテルにおいて、中小企業団体中央会、商工会議所連合会、商店街振興組合連合会とともに、「中小企業・小規模事業者活力強化香川県集会」を開催した。県下中小企業・小規模事業者約一六〇人が集まり、来賓として原四国経済産業局長、西原副知事、高城県議会議長、五十嵐日本商工会議所理事等が出席。

集会の中で、篠原県商工会連合会長は、「中小企業・小規模事業者が直面する課題は山積しており、この難局からいち早く脱却し、持続的な発展に向けて歩みを進めるためには、これまで講じられてきた各種支援施策の継続・拡充はもとより、喫緊の課題解決に向けた予算・税制措置などが必要であり、我々はこの7つの項目について強く要望する」との意見表明を行い、新型コロナウイルスの影響を受けた中小企業・小規模事業者の支援策の推進についての要望など、7つの要望が満場の賛同を得て採択された。

集会後は、県商工会議所連合会主催により、原四国経済産業局長による特別講演があった。この日、採択された集会決議については、後日、関係機関に対して要望活動を行うこととしている。

【要望項目】

1. 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた要望
2. 資源・原材料価格の高騰等に関する要望
3. デジタルトランスフォーメーションの推進に関する要望
4. 人材確保・育成に関する要望
5. 事業承継支援施策の拡充と創業支援策に関する要望
6. 大規模災害に関する防災力強化の要望
7. 脱炭素社会実現に向けた取り組みに関する要望

商工会女性部全国大会（宮城大会）

10月24日（月）～26日（水）、商工会女性部全国大会 宮城大会が仙台市の仙台国際センターで開催され、本会から18名が参加しました。

主張発表大会では、中四国ブロック代表として出場し、SDGsに関する活動事例を発表した岡山県の真庭商工会女性部 部長 細井紀子さんに、中四国ブロック女性部員一同で黄色のハンカチを振り、エールを送りました。

最優秀賞は、ロケット作りを通して、東日本大震災後の地域活性化を行った事例を発表した、東北・北海道ブロック代表が受賞しました。

基調講演では、俳優・歌手の村雅俊さんを講師に迎え、故郷の女川町に対する思いや、何事にも挑戦することの大切さについて、講演していただきました。



「話す」ことは、不安を「離す」はじまり
 ~ひとりで悩まず、相談窓口もご利用ください~

コロナ禍による影響が長期化する中、人との関わり合いや雇用形態を始めとした様々な変化が生じています。勤務問題や経済・生活問題、家庭問題など、さまざまなストレスが増える中、こころの不調やうつ病は誰もが当事者になり得る重大な問題です。

県の精神保健福祉センターや各保健所には、皆さんが感じている不安と一緒に考え、こころの支えとなることを願う相談窓口があります。保健師や精神保健福祉士、心理職などの専門家が対応しているほか、令和4年1月からはSNSを活用した相談窓口も開設しています。相談に関する秘密は固く守られますので、お気軽にご利用ください。

《こころの電話相談》

- 精神保健福祉センター 087-833-5560
 - 東讃保健福祉事務所 0879-29-8263
 - 西讃保健福祉事務所 0875-25-2052
 - 小豆総合事務所 0879-62-1373
 - 中讃保健福祉事務所 0877-24-9963
 - 高松市健康づくり推進課 087-839-3801
- ※お近くの市役所や町役場などでも相談ができます。

《SNS相談》

- 心のケア相談 @香川



問い合わせ先
 香川県健康福祉部障害福祉課
 087-832-3294

かがわ自殺予防

香川県ゲートキーパー
 推進キャラクター
 「きーもん」



労働委員会委員による専門労働相談のご案内

労働委員会では、毎月1回、労働委員会委員（弁護士、大学教授、労働組合役員、会社役員など）による専門労働相談を無料で実施しています。職場のトラブルを労働問題の専門家に相談してみませんか。秘密厳守ですのでお気軽にご相談ください。

労働条件の変更、退職や解雇、パワハラ・ストーカー防止措置など、使用者からのご相談にも応じています。

場 所	香川県労働委員会事務局
対 象 者	県内の事業所にお勤めの労働者又は県内の事業所の事業主
申し込み	相談日の前日の午前中までに事前予約をお願いします。
相談日	令和5年1月24日(火)、2月28日(火)、3月28日(火)
相談時間	13時から13時40分

問い合わせ先

香川県労働委員会事務局
 高松市番町4-1-10 香川県庁東館3階
 TEL 087-832-3723 FAX 087-806-0226
<https://www.pref.kagawa.lg.jp/rou/>



県内事業者様へ
**香川県物価高騰等対策
 緊急支援事業給付金**

コロナ禍における原油
 価格・物価高騰等で厳しい
 経営状況にある県内
 事業者に対し、事業継続
 を支援するために給付
 金をお支払いします。

問い合わせ先
 物価高騰等対策給付金
 コールセンター
087-822-0261
 (1/10(火)開設予定)

対象者：県内に本社等を有する中小企業等
 要件：以下の①または②を満たすこと
 ①令和4年4月から12月までの任意の連続する3か月の売上が、平成30年又は令和元年同3か月の売上高と比較して20%以上減少していること。
 ②令和4年4月から12月までの任意の連続する3か月の売上総利益率が、平成30年又は令和元年同3か月の売上総利益率と比較して10%以上減少していること。
 支給額：法人10万円、個人事業主5万円
 (県の他の応援金との併給不可)
 ※詳細については1/10(火)開設予定の物価高騰等対策給付金ホームページ (<https://kagawa-bukkashien.com>) をご覧ください。

かがわ DX Lab の会員 を募集します！

民間事業者・県・県内全市町が
 集い、学び、交わり、共創し、
 デジタルによる地域課題解決を目指す
 新たなコミュニティです

今年4月に高松シンボルタワー3階に新設する施設で、自治体と一緒に、県民のWell-Beingの実現に向けた新しいサービスの創出に取り組んでいただける会員さんを募集します。

詳細は、新たに開設するHP(1月中公開予定)や、noteをご参照ください。

《かがわDX Labの主な特長》

- 県・市町のDX担当者が常駐します。
- 自治体-民間、民間-民間、自治体-自治体がそれぞれに連携できる環境を整え、共創活動を促進します。
- 住民の皆さまが抱えている課題を自治体が持ち寄り、DX視点からの解決手段について、会員の持つ技術を中心にWell-Beingなまちづくりに取り組みます。
- 実証実験等で活用できるフィールドを提供します。
- 県内外から、多種多様な人・企業・団体等が集う空間を整備し、学びや新たな価値の創造を促進します。



かがわDX
 Labの活
 動を公開し
 ています⇒



※イメージ図



ものづくりのパートナー
香川県産業技術センター
 新技術の研究開発や企業における
 技術基盤の強化を支援します！！

香川県産業技術センターは、産業技術振興の中核機関として、研究開発、技術相談・指導、依頼試験・分析、機器開放、人材育成などを行い、地域企業の新製品開発や技術の高度化等を支援しています。

SDGsで始まる食品産業
 イノベーションセミナーを開催します。

日 時：1月18日(水)13:30~15:30
 開催形式：オンラインセミナー (Cisco Webex)

講 師：SDGパートナーズ株式会社

コンサルタント
 松原 友姫 氏

テ ー マ：「SDGsの本質と企業が
 取り組む意義」

参 加 費：無料



香川県産業技術センター (高松市郷東町 587-1)
 TEL 087-881-3175 FAX 087-881-0425
 発酵食品研究所 (小豆郡小豆島町苗羽甲1351-1)
 TEL 0879-82-0034 FAX 0879-82-5998
 E-mail: desk@itc.pref.kagawa.jp 香川県産業技術センター

防災アプリ 「香川県防災ナビ」を活用しよう!

県では防災アプリ「香川県防災ナビ」を運用しています。
主な機能としては、

- 利用者の現在地とハザードマップを重ね合わせて危険性を表示する機能
- 被害が想定されるエリアにいる利用者に対し、GPS を活用してプッシュ通知する機能
- 現在地から近くの避難所までのルート案内
- 家族や友人などグループ登録した人の安否確認



といった災害時に役に立つ機能を搭載しています。災害時に必要となる情報を、いち早く提供できるアプリとなっていますのでぜひダウンロード（無料）していただき、ご活用ください。



Android
(GooglePlayへのQRコード)



iOS
(AppStoreへのQRコード)

「人材開発」に関するお知らせです!

人材開発に取り組む事業主の皆様へ、ご活用いただける支援策があります。

- ① 助成金を活用して人材開発したい ⇒ 人材開発支援助成金
- ② 従業員のスキルアップを図りたい ⇒ 生産性向上支援訓練 在職者訓練
- ③ 障害者に作業実習を提供して採用したい ⇒ 障害者委託訓練 など

詳しくは香川労働局のホームページをご覧ください ⇒



未来を担う子どもたちと一緒に応援しませんか? サポーターを募集しています!!

「香川県子どもの未来応援ネットワーク」では、子ども食堂などの子どもたちを見守り一緒に過ごす「支援の場」をお手伝いいただける個人や団体、企業などの「サポーター」を募集しています。

サポートの方法は、食材、日用品等の物資の提供、空き時間を活かしてお手伝い、空き家や空きスペース等の場所の提供など、様々です。

社会福祉法人香川県社会福祉協議会のコーディネーターが、サポーターからいただいたお手伝いの声を、必要とする支援の場につなぎます。詳しくは、「香川県子どもの未来応援情報ひろば」(https://kagawaken-shakyo.com) をご覧ください。

ぜひ、サポーターとして、子どもたちを地域全体で支えるネットワークづくりに参加してみませんか?

問い合わせ先 香川県子どもの未来応援ネットワーク事務局(本ネットワークは香川県の委託事業です。)
〒760-0017 香川県高松市番町1-10-35 香川県社会福祉総合センター5F
【TEL】087-861-0546(地域福祉課) 【FAX】087-861-2664
【E-mail】omoiyari@kagawaken-shakyo.or.jp

企業採用担当者様向け

参加無料

Z世代とUIJターン者の積極採用で組織を活性化させるオンラインセミナー

2023年1月25日(水) 10:00~11:30

人材確保にお悩みの企業の皆様に向けて、(株)マイナビと香川県大阪事務所より講師を招いて、採用トレンド等について詳しくご紹介します!

※詳細、お申し込みはこちら →

主催:香川県就職・移住支援センター(ワークサポートかがわ)
お問い合わせ:087-802-4701(平日8:30~17:15)



サーキュラーエコノミーに関するオンライン講演会を実施します!

無料!!

四国内の各企業、各自治体におけるサーキュラーエコノミーの取組みを推進するため、サーキュラーエコノミーに関する最新の動向、国の取組みや企業等による先進事例を紹介します。

- 開催日時 令和5年2月14日(火) 13:30~16:30
- 開催方式 オンライン配信(ZOOM ウェビナー)
- 対象 四国内の企業、自治体等
- 定員 500名(事前申込制)
- 申込方法 香川県 HP の申込フォームよりお申込みください。
※アドレスをお知らせいたします。
- 問合せ先 循環型社会構築四国連携協議会
担当:香川県廃棄物対策課 TEL:087-832-3226



お申込みはこちら

E-Mail: haitai@pref.kagawa.lg.jp



令和5年10月から
消費税インボイス制度
が始まります。

消費税
インボイス
制度

登録を予定されている事業者の方へ 登録申請はお早めに!

※制度開始時にインボイス発行事業者となるためには、原則として、令和5年3月31日までに登録申請を行う必要があります。

登録申請手続は、
かんたん・便利! e-Tax をご利用
ください!!

- ✓ 「e-Taxソフト(WEB版)」をご利用いただくと、質問に回答していくことで申請が可能です。
- ✓ e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知の受領が可能です。
- ✓ 個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。

※e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

説明会を開催中

税務署での説明会やオンラインでの説明会をご案内しております。

説明会ページへ▶



制度について詳しくお知りになりたい方は、国税庁ホームページ(https://www.nta.go.jp)の「特設サイトへ▶」
「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。



特設サイトでは

- ① 制度の解説動画
- ② AIを活用したチャットボット
- ③ 軽減・インボイスコールセンター などをご案内しております

